

## 健康科学部医療経営管理学科の 求める教員像および教員組織の編成方針

医療経営管理学科は、本学の教育と研究を通して「行学一如」の理念を実現するため、日本の医療および地域社会との連携に貢献できる高い志と強い責任感・倫理観を持ち、社会の諸問題に、主体的に対応できる幅広い基礎能力を有し、新たな価値を創造することができる人材を育成することを目的とし、教員組織の編成方針を以下のとおり定める。

### 1. 医療経営管理学科の求める教員像

#### (1) 建学の精神、教育の理念

本学の理念である「行学一如」、「自利・利他円満」の精神を踏まえた教育を推進することを十分理解し、協力できる人。

#### (2) 教育上の能力

本学科の求める保健・医療・福祉分野において、「診療情報管理学」・「医療情報学」・「救急医学」・「健康スポーツ学」などの専門教育に対して担当するにふさわしい教育上の能力と実践的指導力を有するとともに、学生と真摯に向き合い、その可能性を引き出し、一定の知識・能力を修得させ、社会的に有為な人材へと育てることのできる者。

#### (3) 研究業績

専門分野の研究者として絶えず真摯に研鑽を積み、成果を生み出すとともに、地域連携・社会貢献においては、研究の成果を広く社会に還元し、研究者としての社会的責務を果たすことができる者。さらに、保健・医療・福祉分野において、研究領域の特性に合致し、実践に活かすことのできる研究指導を担うとともに、自らも創造的な研究活動を通じて成果を出すことのできる者。

#### (4) 組織における役割

学科に求められている役割を認識し、他の教職員と協力して大学運営を円滑かつ効率的に推進する者。特に、学内外における実習および実習指導を通じて、地域社会に貢献し、資格を養成するための組織運営を行うことのできる者

#### (5) 研修・研鑽

自らが実践および研究に取り組み、訓練・研鑽を積むとともに、教育者としてFD研修を通じて、実践、研究および教育の資質・能力の向上に努めることができ、あらゆる機会において、自らの教育能力等の開発に努める者。

## **2. 医療経営管理学科の教員組織の編成方針**

### **2-1 教員配置**

- (1) 学科の目的に基づき、大学設置基準に則った専任教員の配置を行う。
- (2) 教育成果や研究成果を教育や社会に対して還元しうるために必要な教員組織を形成し、収容学生定員における教員1人当たりの学生数を配慮して編成する。
- (3) 医療経営管理における「診療情報管理学」・「医療情報学」・「救急医学」・「健康スポーツ学」などの専門教育に対して、経験や業績を有する教員を配置する。
- (4) 教育特性を配慮しつつ、専門分野、職位、年齢、性別において特定の層に偏ることのないようにバランスを確保し、多様性に配慮する。

### **2-2 教員人事**

- (1) 教員の募集・採用・昇任に関しては、全学の認容規定に基づき、透明性および公平性を保ち、適正に実施する。
- (2) 科目担当者としての適合性は、学科が定める教育課程の編成方針に基づき、教員の教育・研究上の実績を踏まえて、相応しい教員を適切に配置する。

### **2-3 教育内容の改善のための組織的な研修等**

本学の建学の理念、教育の理念を基本として、個々の教員および教員組織としての質の高い教育の実践と研究に取り組む。全学および学科内でのファカルティ・ディベロップメント（FD）等を通じて、個々の教員の教育に関するさまざまな能力の開発を行い、組織的かつ多面的な教育研究活動を展開する。

(2019年4月1日)